

○全体会議を開催しました

※祭礼に参加されない方も裏面は必ずご確認ください。

去る8月7日(日)19時からワークピア磐田(見付2989番地3)において、草地博昭磐田市長をはじめ多くの関係機関・関係者来賓ご臨席の下、見付天神裸祭全体会議を開催しました。

今年度の国重要無形民俗文化財「見付天神裸祭」については、これまで、各梯団・各祭組においてやれることを再興していこうと話し合いの場を持ってまいりました。3年振りに矢奈比賣様を淡海国玉神社にお渡しすることとなり、本来の祭りを取り戻す一歩を踏み出すことができました。感染症対策に十分な配慮をしながら下記の事項を周知徹底し、今年度できる範囲の御大祭を皆さんと共に執り行っています。

○ 新型コロナウイルス対策4つの基本方針(令和2年11月29日付け理事会承認)

国重要無形民俗文化財「見付天神裸祭」を新型コロナ禍から再生させるために、

- 1 令和元年度まで実施した「見付天神裸祭」の全ての諸行事を、いつか再生させて実施する。
- 2 裸祭を保存伝承するため、できることを保存会で協議し、「3密」を避けて実施できるものは実施する。
- 3 祭りに参加する氏子の健康と安全を確保する。
- 4 祭りの観客の健康と安全を配慮する。

1 感染症安全対策に対する基本的な考え方

- ・3密＝密閉空間・密集場所・密集場面を確実に回避する。
- ・3密に次いで感染リスクを高める長時間での挙行を確実に回避する。
- ・祭りに参加する氏子の健康と安全を確保するための体制を構築する。
- ・観客(見物客)に配慮した周知広告を徹底する。
- ・無理をしない。リスクを高める行動を避けることを最優先とする。

2 参加者の注意事項

- ・参加者は事前の登録が必要です。
- ・参加行事の前後それぞれ1週間の健康管理、行動管理を所定の用紙に記入してください。
- ・参加証として祭礼の諸行事には保存会公認の不織布マスクを着用してください。
- ・事前登録終了後、感染や濃厚接触の疑いがあった場合参加を自粛してください。
- ・状況に応じた適切な社会的距離の確保してください。
- ・各所に配置された手指消毒液でこまめに手指消毒を行ってください。
- ・祭組の道具を共有する場合は交換時に手指消毒を徹底してください。
- ・使用した腰蓑は自宅まで持ち帰ってください。
- ・参加者は祭礼の諸行事が終了後、会所または自宅へ直行直帰してください。

3 観客(見物客)の方へお願い

- ・見付本通り等、露店商の出店はありません。
- ・見付地区以外のお住いの方の見物はできません。
- ・社会的距離が保てない場合は警固の指示に従っていただきます。

4 子供連について

- ・状況を鑑みて、今年度の子供連は各梯団にまたは各祭組単位で協議の上運行します。(イメージとしては見付天神へお参りに行く感じです。)
- ・子供、保護者の身なりは正装、法被・祭組Tシャツ(私服OK)のいずれでも参加できます。
- ・万灯を出す出さないは、各祭組の判断に任せます。
- ・子供連に参加するすべての人には、青年部で作成する参加登録表に氏名・体温を記入していただきます。

忌服の祓いのご案内

昨年の裸祭以降に各ご家庭でご不幸があった人がお祭りに参加するためのお祓いです。お祓いを受ける方は下記によりご参列下さい。

ただし、故人の納骨(仏49日・神50日)が終るまでは鳥居をくぐれないため、お祭りへの参加はできません。

記

- 1 日時 令和4年8月21日(日)15:00
- 2 場所 矢奈比賣神社 祓い所
- 3 受付 授与所(14:40までにお済ませください。)
- 4 初穂料 3,000円

御神酒献上(半返し)について

- ・大祭1日目の各町(祭組)による御神酒献上(半返し)と榊の授与は、3日午前零時から朝8時まで お願いします。
- ・感染症対策の観点から最小人数にてお願いします。

交通規制のお願い

規制期間 9月3日(土) 19:00から 9月4日(日) 1:00(午前)まで

規制範囲 例年通り(下図参照) ※感染症対策のため、規制開始時刻は例年より1時間遅くなります。

警察官立寄所 天神社内 ※臨時駐車場の設置はありません。



○輿番による渡御・還御現場トライを実施しました

令和4年度輿番の権現町裸祭保存会が中心となって、去る6月25日に渡御・還御に係る現場トライが実施されました。特に感染症対策のため、渡御・還御にあたって、人数を減らすことやマスク着用のまま行うことなどが、担ぎ手の体力的負担も考慮して実際に可能かどうかについて、境内にてトライされました。トライにあたっては、権現だけでなく東区の各祭組を中心に、多くの祭組からも体験的に担いでもらい、見付全町の祭典関係者が協力しました。

結果としては、感染症対策を行いながら、工夫して渡御・還御することが可能である見通しが得られました。このトライは権現町裸祭保存会の提案・主催により実現したものです。実施にあたって、主体的に取り組んでいただきました権現町裸祭保存会、神輿と境内の使用に際して、特段のご配慮をいただきました矢奈比賣神社、当日協力いただきました各祭組祭典関係者の皆様に深謝いたします。



各戸消灯・消音のお願い

伝統ある神事の挙行に際し、次のとおり旧東海道(見付本通り)周辺の各戸消灯・消音をお願いします。

御 斯 葉 お ろ し 8月28日(日) 22:00
煙火1発から 約35分間

※矢奈比賣様がお通りになる道沿いの病魔や悪事を祓い、見付宿を清浄な空間にするため、辻々に御先供が門轡を立て、神職が祝詞を奏上します。

神輿出御(おわたり) 9月 4日(日) 0:30
出御の煙火2発目から着御の煙火1発まで 約15分間

※暗闇と静寂によって清められた空間を維持することで、矢奈比賣様が旧東海道を伝って総社におわたりになります。

○今後の予定

- 8月28日(日) 祭事始・御斯葉おろし ※1
- 8月31日(水) 浜垢離 ※2【防潮堤工事のため各祭組2名のみ】
- 9月 2日(金) 御池の清祓い ※1
- 9月 3日(土) 例祭・裸祭(子供連19時、大人連22時) ※2
- 9月 4日(日) 還御 ※2
- 10月 1日(土) 崇敬者会 (月次祭終了後) @見付天神拝殿
- 10月 2日(日) 事務局会 (19:00~) @見付天神つつじ館
- 11月 8日(火) 自治会地区会 (19:00~) @見付交流センター
- 11月13日(日) 実行部会 (19:00~) @見付交流センター
- 青年部会 (19:00~) ※場所は別途調整
- 11月27日(日) 理事会 (19:00~) @見付天神つつじ館

※1各祭組からの参列・お供はお控えください。※2各祭組からの参列・お供は事前に登録した方のみとなります。

※台風等で煙火が上がらないときは、一番触にて消灯願います。